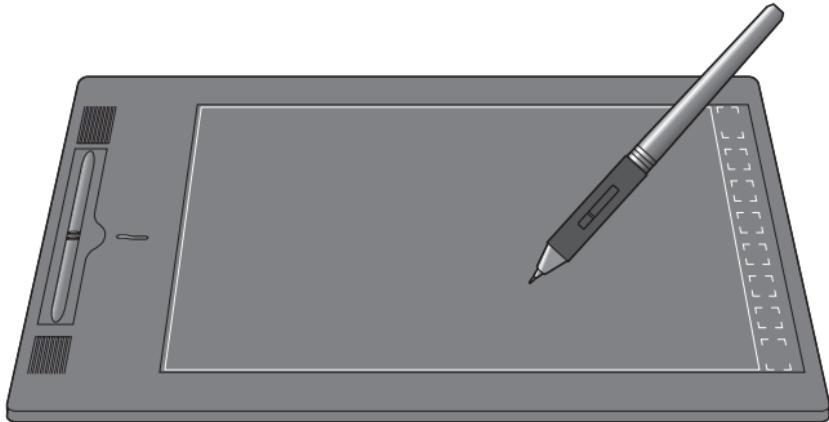


Princeton

Slim Pen Tablet

PTB-STRP1

ユーザーズガイド



目次

はじめに	7
主な機能	7
動作環境	8
付属品	9
タブレットの準備	10
Windows ご利用の場合	10
Mac OS ご利用の場合	12
Mac OS で使用する場合のご注意	14
タブレットの基本操作	15
各部の名称	15
専用ペンについて	16
ペンの持ち方	17
サイドボタンについて	17
カーソルの移動と操作	18
タブレットの設定画面を表示する	20
設定画面の表示 (Windows の場合)	20
設定画面の表示 (Mac OS の場合)	21
タブレットの設定	22
ペンの設定	22
マッピング	24
タブレットの設定を保存する (Windowsのみ)	26
タブレットの情報を表示する	27
マクロキーについて	28
マクロキーの設定画面を表示する	28
マクロキー設定画面の表示 (Windows の場合)	28
マクロキー設定画面の表示 (Mac OS の場合)	29
マクロキーの設定	30
マクロキーマネージャー (Windows の場合)	30
MacroKey Manager (Mac OS の場合)	33
マクロキーリストの新規作成 (Windows の場合)	35
マクロキーリストの新規作成 (Mac OS の場合)	37
マクロキーリストを呼び出す	40
ソフトウェアのアンインストール	41
Windows の場合	41
Mac OS の場合	41
困った時は	42
よくあるご質問	42
その他のよくあるご質問	44
製品仕様	45
お手入れ	46
ユーザー登録について	46
サポートについて	47
製品保証に関して	48

安全上のご注意

本製品をお買いあげいただき、まことにありがとうございます。

本製品のご使用に際しては、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、必要なときすぐに参照できるように、本書を大切に保管しておいてください。また、本書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。

その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよくご理解のうえ、本文をお読みください。

 危険	この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う差し迫った危険の発生が想定される内容が記載されています。
 警告	この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負うなど人身事故の原因となる可能性がある内容が記載されています。
 注意	この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、傷害または物的損害が発生する可能性がある内容が記載されています。

図記号の意味



注意を促す記号（△の中に警告内容が描かれています。）



行為を禁止する記号（○の中や近くに禁止内容が描かれています。）



行為を指示する記号（●の中に指示内容が描かれています。）

△ 危険



本製品付属のペンおよび替え芯などを、お子様の手の触れる場所など放置しないでください。誤って飲み込むなどして、大変危険です。



人命に直接かかる医療機器や精密機器などへの使用や、人身の安全に関与する機器、重要なコンピューターシステムなど重大な影響を及ぼす可能性のある機器、高い信頼性が必要とされる機器には使用しないでください。使用環境や使用状況により誤作動を起こす場合があります。



電子機器の使用が禁止されている場所では、USB ケーブルをパソコンから抜いて、本製品を使用しないでください。
他の機器に影響を与える場合があります。

⚠ 警告



発煙、焦げ臭い匂いの発生などの異常状態のまま使用を続けると、感電、火災の原因になります。ただちに使用を中止し、USB ケーブルをパソコンから抜いてください。煙が出なくなってから販売店に修理を依頼してください。



内部に水などの液体が入った場合、異物が入った場合は、ただちに使用を中止し、USB ケーブルをパソコンから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用を続けると、感電、火災の原因になります。



調理台や加湿器のそばなど、油煙や湿気が当たる場所には置かないでください。火災、感電の原因になることがあります。



雷鳴が聞こえたら、本機器の使用を中止してください。感電の原因になります。



本製品を落とす、ものをぶつけるなどの衝撃が加わった場合やキャビネットを破損した場合は、ただちに使用を中止し、USB ケーブルをパソコンから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用を続けると、感電、火災の原因になります。



本製品の上や本製品の周辺に、花瓶、コップ、植木鉢、化粧品や薬品などの入った容器、アクセサリなどの小さな金属物等を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災、感電の原因になります。



本製品を分解、改造しないでください。本製品や接続機器の火災、感電、破損の原因になります。



熱器具の近くや直射日光のあたるところには設置しないでください。火災や故障の原因になります。



USB ケーブルが損傷（芯線の露出、硬化してひび割れている、断線など）した場合は、ただちに使用を中止し、USB ケーブルをパソコンから抜いてください。そのまま使用を続けると、感電、火災の原因になります。



USB ケーブルの上に重いものや本製品を載せる、USB ケーブルを傷つける、加工する、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、壁や棚などの間に挟み込ませるなどはしないでください。コードが破損して火災、感電の原因になります。



USB ケーブルを人が通るところなどひっかかりやすいところに這わせないでください。転倒したり、怪我や事故の原因になります。

⚠ 注意



長時間使用しない場合は、安全のために必ずパソコンから、USB ケーブルを抜いてください。



お手入れの際は、安全のために必ずパソコンから、USB ケーブルを抜いてください。



濡れた手で USB ケーブルを抜き差ししないでください。感電の原因になることがあります。



USB ケーブルをパソコンから抜くときは、ケーブルを引っ張らず必ずコネクター部分をもって抜いてください。ケーブルが傷つき、火災、感電の原因になることがあります。

はじめに

お買い上げありがとうございます。

ご使用の際には、必ず以下の記載事項をお守りください。

- ・ご使用の前に、必ず本書をよくお読みいただき、内容をご理解いただいた上でご使用ください。
- ・別紙で追加情報が同梱されているときは、必ず参照してください。
- ・本書は保証書と一緒に、大切に保管してください。

主な機能

- ・軽量・急速充電型ペンで快適動作
乾電池の要らない軽量ペンは長時間使用時の疲労を軽減します。本体の充電部に接続して約2分間で急速充電が完了し、8時間の操作が可能です。
- ・マクロキー搭載で作業効率化を実現
ファイルの新規作成、コピーなどの設定を割り当てられる8つのマクロキーを搭載。より素早い作業を可能にします。
- ・本体は薄型スリム設計
描画領域は4.7mmのスリムタイプ。設置・収納や持ち運びを容易にします。
- ・幅広い読取範囲
読取範囲は254mm×158.8mmで、ビジネスシーンから繊細な描画作業まで幅広く対応します。
- ・2048レベルの筆圧対応
2048レベルの筆圧に対応し、微妙なタッチを余すことなく表現可能です。
- ・高精度読取分解能
最大0.00635mmの読取分解能に対応。繊細な表現を可能にします。

動作環境

本製品をご使用になる際、以下の環境および機器が必要です。

USB ポートおよび CD-ROM を読み込み可能なドライブを搭載した
Windows パソコンまたは Mac

対応 OS

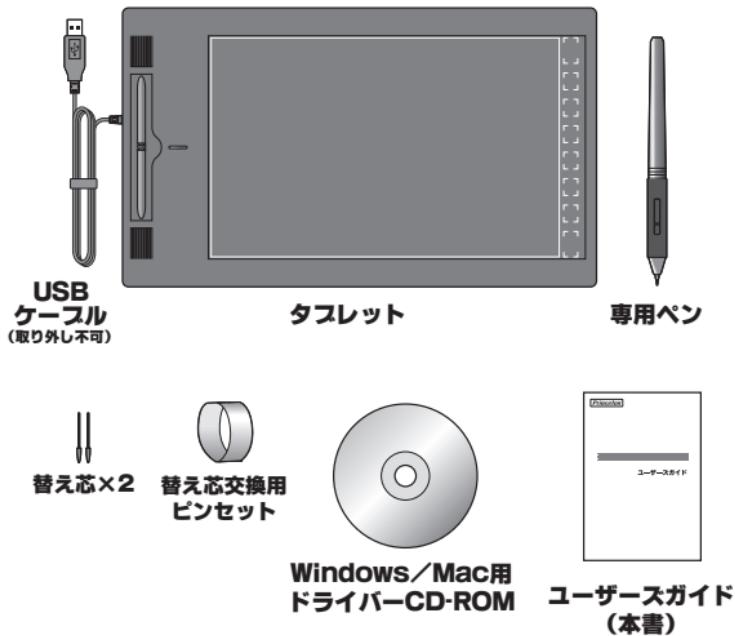
Windows 7 SP1 (32bit/64bit) / Windows Vista SP2 (32bit/64bit)/

Windows XP SP3 (32bit)

Mac OS X 10.4~10.7

付属品

本製品のパッケージ内容は、次のとおりです。お買い上げのパッケージに次のものが同梱されていない場合は、販売店までご連絡ください。



タブレットの準備

Windows ご利用の場合

付属のドライバー CD-ROM からタブレット設定用のソフトウェアをインストールします。

- 1 パソコンの電源を ON にして、付属の CD-ROM を挿入します。
- 2 インストール画面が自動的に表示されます。
「次へ」を押して、インストールを開始します。

「ユーザー アカウント制御」画面等、起動を確認する画面が表示されたら、「OK」(または“許可”“はい”など)を押して実行してください。

インストール画面が自動的に表示されない場合は、「マイコンピューター」→「CD-ROM」を表示して「Setup.exe」を実行してください。



注意

一部のタッチパッド搭載パソコンで使用する場合、一時的にタッチパッドの使用が無効になる場合があります。その場合は、インストール前にタッチパッドの設定を USB マウス接続時にも使用できるよう変更してください。

- 3 画面の指示に従って、インストールを行います。

「OK」を押して、インストールを開始します。



4 インストールが完了したら、パソコンを再起動します。

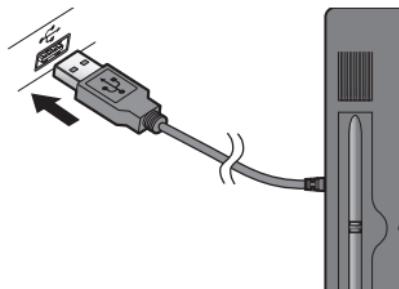
「OK」を押すと、インストールを完了します。
インストールが完了したら、パソコンを再起動してください。



5 パソコンにタブレットを接続します。

付属のUSBケーブルでパソコンとタブレットを接続します。

初めてタブレットを接続すると、パソコンが自動的に認識します。



正しく認識されると、タスクバーに、アイコンが表示されます。
アイコンをクリックするとタブレットの設定画面が表示されます。



Mac OS でご利用の場合

ドライバーのインストール

付属のドライバー CD-ROM からタブレット設定用のソフトウェアをインストールします。

1 パソコンの電源を ON にして、付属の CD-ROM を挿入します。

2 CD-ROM を表示します。

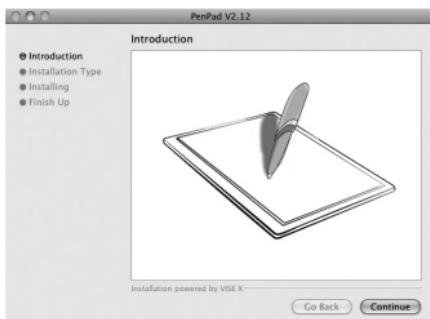
CD-ROM の「PenPad Vxx」アイコンをダブルクリックします。(Vxx にはバージョンがあります。)

OS の設定によっては、「認証」画面が表示されます。OS に設定されているパスワードを入力してください。



PenPad Vxx

3 「Continue」を押します。



4 「Install」を押して、インストールを開始します。

「Install」を押して、インストールを開始します。



5 「Restart」を押した後、パソコンを再起動してください。

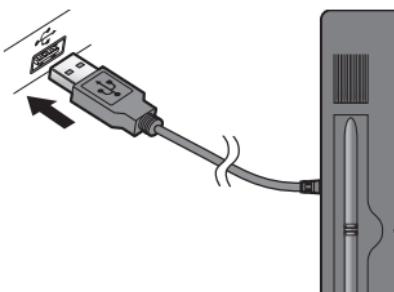
インストールが完了したら「Restart」を押してください。その後パソコンを再起動させてください。



6 パソコンにタブレットを接続します。

付属のUSBケーブルでパソコンとタブレットを接続します。

初めてタブレットを接続すると、パソコンが自動的に認識します。



Mac OS で使用する場合のご注意

マクロキーマネージャーご使用時の注意事項

マクロキーマネージャーの設定名には、半角英数のみ使用できます。
全角英数、日本語漢字・かな・カナは使用できませんのでご注意ください。



タブレットの基本操作

各部の名称



タブレットの動作設定について

詳細は、「タブレットの設定画面を表示する」(P.20)「タブレットの設定」(P.22) を参照してください。

マクロキーエリアの設定について

詳細は、「マクロキーについて」(P.28) を参照するか、ソフトウェア付属のヘルプを参照してください。

専用ペンについて

本製品を使用するには、付属の充電式専用ペンをします。

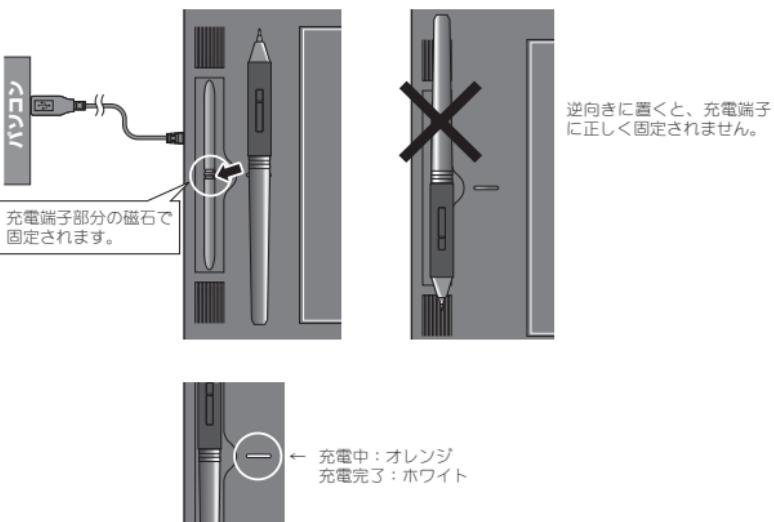
ご購入直後およびペンの反応が鈍くなってきた時は、下記を参考に充電してください。

ペンの充電

下図を参考に、ペンの向きに注意してペンホルダーに置きます。

充電中はLEDがオレンジに点灯し、充電が完了するとホワイトで点滅します。

約2分程度で充電が完了します。(約8時間使用可能)



注意

- ・ ペンを逆向きに置くと、充電端子に正しく固定されず、充電も行われません。
- ・ 充電端子は、手やクリップなどの金属でむやみに触れないでください。
- ・ 充電端子に、水や油分等が付着しないようにご注意ください。

ペン先の交換

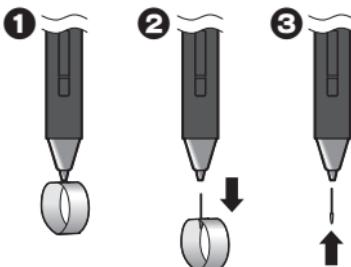
ペン先が丸くなってきたら、専用の「替え芯」と交換してください。

ペン先の交換は、付属の替え芯交換用ピンセットを使用してください。



ペン先を交換する場合は、必ず本製品専用の「替え芯」と交換してください。

替え芯のご購入につきましては、弊社オンラインショップをご覧ください。



ペンの持ち方

通常のペンと同様に持ちます。



サイドボタンが操作しやすいようにサイドボタンの上に人差し指や親指が来るよう握つとさらに便利に使えます。



サイドボタンについて

専用ペンには「サイドボタン」が搭載されています。

このボタンは、ペンの操作を補助するもので、2つのボタンには「ダブルクリック」や「右クリック」など色々な機能を割り当てることができます。



サイドボタンの設定は「ペンの設定」(P.22) を参照してください。

カーソルの移動と操作

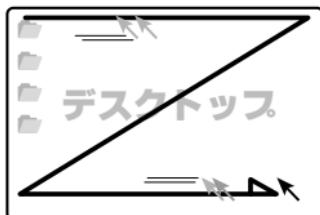
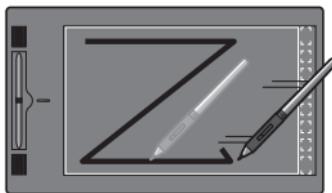
カーソルの移動

操作エリア内で、ペンを移動させると、パソコン画面上のカーソルが移動します。



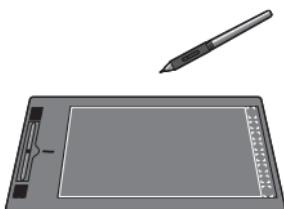
パソコンの画面と操作エリアについて

初期設定では、タブレットの操作エリア（動作モード）とパソコンの画面が同じ範囲（ペンモード）として動作します。



ペンをタブレットの操作エリアの上に移動して、ペンがタブレットの有効範囲にある状態で、ペンを動かすとデスクトップのカーソルが移動して、使用できる状態になります。

ペンが操作エリアの外に出ると、操作ができなくなります。



クリック

操作エリア内で、ペンを1回タップします。

デスクトップ上のファイルやフォルダーを選択することができます。

1回タップする



ダブルクリック

操作エリア内で、ペンを2回続けてタップします。

デスクトップ上のファイルやフォルダーを表示することができます。

2回タップする



ドラッグ

操作エリア内で、ペン先をタブレットに押し付けたまま、ペンを移動します。



タブレットの設定画面を表示する

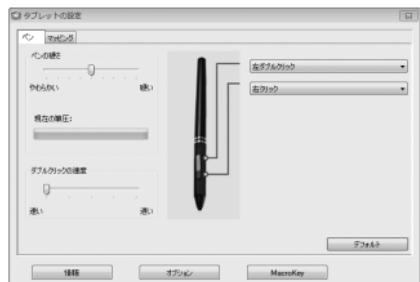
設定画面の表示（Windows の場合）

タブレットの動作設定を行う場合は、下記の手順でタブレットの設定画面を表示します。

タスクバーのアイコンをダブルクリックすると、「タブレットの設定」が表示されます。



画面上部のタブを選択して、設定を行います。



タブレットの設定は「タブレットの設定」(P.22) を参照してください。

設定画面の表示（Mac OS の場合）

タブレットの動作設定を行う場合は、下記の手順でタブレットの設定画面を表示します。

アプリケーションから「Pen Pad」をダブルクリックすると、「タブレットの設定」が表示されます。



画面上部のボタンを押して、設定を行います。



タブレットの設定は「タブレットの設定」(P.22) を参照してください。

タブレットの設定



注意

以下の説明で使用している設定画面は Windows の場合です。Mac OS ご利用の場合は、一部ボタンの配置が異なる場合や、選択や設定ができるない機能がございます。あらかじめご了承ください。

ペンの設定

[ペン] を選択すると、ペンの感度やサイドボタンの設定画面を表示します。

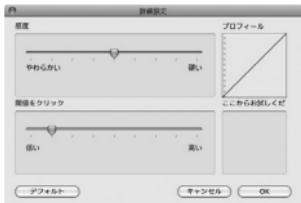


1 ペンの硬さ

クリックやドラッグ操作する際に、ペンに加える圧力を調整します。

「詳細設定」ボタンを押すと、ペン感度に関する詳細設定画面を表示します。

※ Mac OS のみ



「ここからお試しください」の四角いエリアに実際にタッチしながらテストできます。

2 ダブルクリックの速度

ダブルクリックした際に、反応する速度を設定します。

3 サイドボタン1
サイドボタン2

ペンのサイドボタンを押した際に使用する操作を登録します。

■サイドボタンに設定できる操作**Windows**

- ・なし
- ・左クリック
- ・左ダブルクリック
- ・右クリック
- ・右ダブルクリック
- ・スクロール

Mac OS

- ・クリック
- ・ダブルクリック
- ・メニュー表示

4 デフォルト

設定を初期設定に戻します。

5 MacroKey

マクロキーマネージャー(P.29,P.33)を表示します。

マッピング

[マッピング] を選択すると、タブレットの動作モードや作業範囲に関する設定画面を表示します。

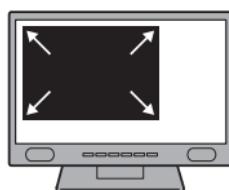


1 作業領域設定

画面でタブレットを使用する範囲を設定します。

③「モニター領域」で「一部」を選択している際に、赤い枠をドラッグして、タブレットとして使用する範囲を任意に設定できます。

タブレットは、画面の設定した範囲内でのみ動作します。



画面の一部が使えます。

2 タブレットの向き

タブレットを左右反転して使用する場合は、リストをクリックして「180°回転」を選択します。

3 モード

タブレットの動作モードを設定します。初期設定では、タブレットの操作エリアとデスクトップの範囲が同じ設定になっています。(ペンモード)

ペンモード（絶対座標）

操作エリア＝デスクトップの範囲として動作

マウスモード（相対座標）

通常のマウス操作と同じ動作

「マウス」に印を付けると、マウスマードの設定画面に変わります。



通常のマウス設定同様に、加速度やスピードを設定します。

4 モニター領域

全画面	全画面をタブレットの全領域に設定します。(初期設定)
モニター	デュアルディスプレイの場合、片方のモニターにタブレットの領域を設定することができます。
一部	作業領域設定している場合に選択します。
縦横比を領域に合わせる	作業領域設定している場合、タブレットの操作エリアの縦横比を画面の作業領域の縦横比に合わせます。(この際、タブレットの左上が基点になります。そのため、作業領域の設定によって使用しない操作エリアができます)

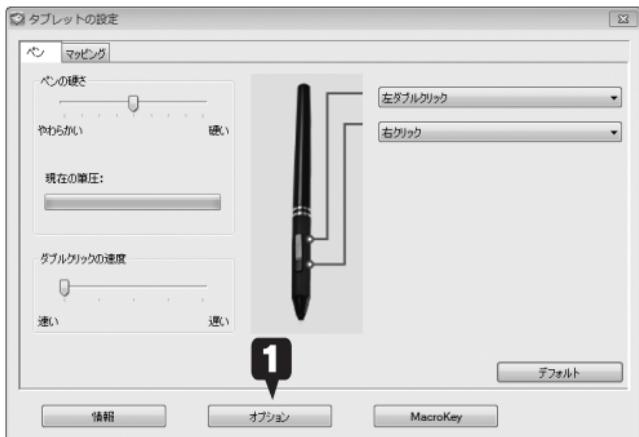
5 デフォルト

設定を初期設定に戻します。

タブレットの設定を保存する（Windowsのみ）

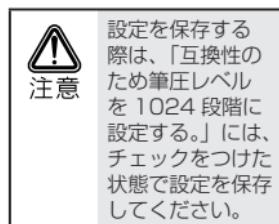
Windows でご使用の場合、タブレットのペン設定を保存することができます。

タブレット設定画面下部にある① [オプション] を押して、オプション画面を表示します。



① オプション

オプション画面で② [エクスポート] を押して、任意の場所に設定ファイルを保存します。

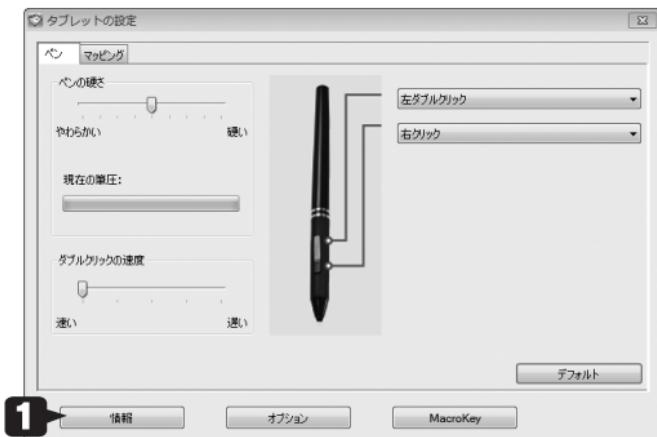


タブレットの設定を読み込む

オプション画面で [インポート] を押して、設定ファイルを読み込みます。

タブレットの情報を表示する

タブレット設定画面下部にある① [情報] を押すと、現在のタブレットの情報を表示します。



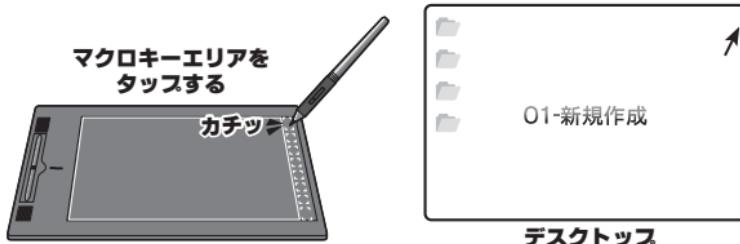
1 情報

ドライバーのバージョンやタブレットの情報が表示されます。
ペンの圧力などペンの状態に合わせて数値で確認できます。

マクロキーについて

本製品は、タブレットの入力やパソコンの操作を補助する『マクロ機能』を搭載しています。

マクロキーエリアをタップするだけで、あらかじめ登録された操作を簡単に実行することができます。



マクロキーの設定画面を表示する

マクロキー設定画面の表示（Windowsの場合）

下記の手順でマクロキーの設定画面を表示します。

タスクバーのアイコンをクリックすると、「タブレットの設定」が表示されます。



画面下部の「MacroKey」ボタンを押して、設定を行います。



マクロキーの設定は
「マクロキーの設定」
(P.30)を参照してください。

マクロキー設定画面の表示（Mac OS の場合）

下記の手順でマクロキーの設定画面を表示します。

アプリケーションから「Pen Pad」をダブルクリックすると、「タブレットの設定」が表示されます。



画面下部の「MacroKey」ボタンを押して、設定を行います。



マクロキーの設定は
「MacroKey Manager
(Mac OSの場合)」(P.33)
を参照してください。



マクロキーの設定

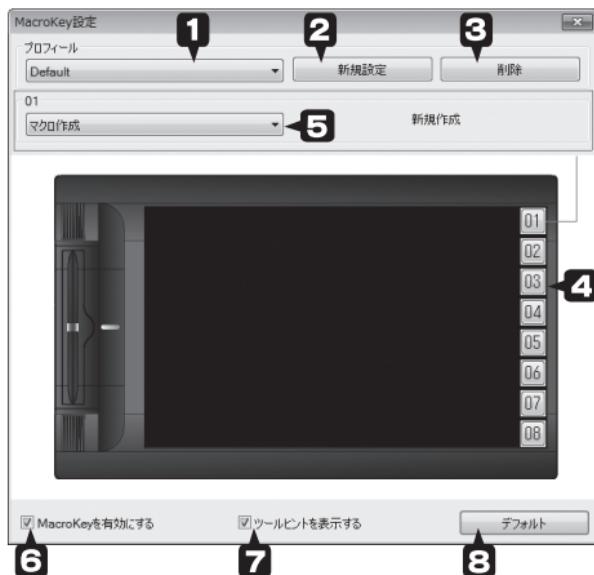


注意

以下の説明で使用している設定画面は Windows の場合です。Mac OS でご利用の場合は、一部ボタンの配置が異なる場合や、選択や設定ができるない機能がございます。あらかじめご了承ください。

マクロキーマネージャー (Windows の場合)

この画面では、タブレットに設定されている「マクロキーエリア」をタップした際に起動する操作を設定することができます。



1 マクロキーリスト

登録されているマクロキーセットが表示されます。(あらかじめ2つのリストが登録されています。)

マクロキーセットを変更する場合は、使用するマクロキーセットを選択して、画面右下の[OK]を押します。

マクロキーセットを新規作成すると、このリストに追加されます。

2 新規設定

マクロキーセットの作成や変更をします。

3 削除

マクロキーセットを削除します。
あらかじめ登録されているマクロキーリストは、削除することはできません。

4 マクロキー

マクロを割り当てるキーを選択します。

5 マクロ作成

選択されているマクロキーに操作を登録できます。

プログラム切替

選択されているマクロキーにタッチするごとに、起動中のアプリケーションを切替えることができます。

開く / 起動

選択されているマクロキーにタッチしたときに、起動するアプリケーションを選択します。

描画モニター切替

選択されているマクロキーにタッチするごとに、タブレットの使用可能なディスプレイを切替えることができます。

※ 複数ディスプレイ環境で使用可能な機能です。

消しゴム

選択されているマクロキーにタッチしたときに、対応アプリケーションでペンを消しゴムとして使用することができます。もう一度タッチすることで、ペンに戻すことができます。

動作確認済みソフトウェア：Adobe 社製 Photoshop

無効

選択されているマクロキーを無効にします。

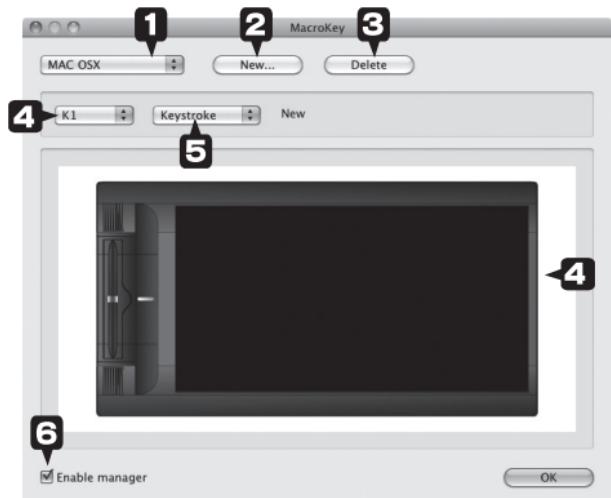
6 Macrokey を有効にする タブレット接続時にソフトウェアを起動する場合は、チェックをつけます。

7 ツールヒントを表示する 操作エリアのマクロキーにペンを合わせると、デスクトップ上にヒントが表示されます。

8 デフォルト 初期設定に戻します。

MacroKey Manager (Mac OS の場合)

この画面では、タブレットに設定されている「マクロキーエリア」のタップした際に起動する操作を設定することができます。



1 マクロキーリスト

登録されているマクロキーセットが表示されます。(あらかじめ 2 つのリストが登録されています。)

マクロキーセットを変更する場合は、使用するマクロキーセットを選択して、画面右下の [OK] を押します。

マクロキーセットを新規作成すると、このリストに追加されます。

2 新規設定

マクロキーセットの作成や変更をします。



マクロキーマネージャーの設定名には、半角英数のみ使用できます。
全角英数、日本語漢字・かな・カナは使用できませんのでご注意ください。

③ 削除	マクロキーセットを削除します。 あらかじめ登録されているマクロキーリストは、削除することはできません。
④ マクロキー	マクロを割り当てるキーを選択します。
⑤ ショートカットキー	チェックをつけると、選択されているマクロキーに操作を登録できます。
アプリケーション	選択されているマクロキーにタッチしたときに、起動するアプリケーションを選択します。
⑥ タブレット接続時に ソフトウェアを有効 にする	タブレット接続時にソフトウェアを起動する場合は、チェックをつけます。

マクロキーリストの新規作成（Windows の場合）

設定された複数のマクロキーを一つのファイルにまとめて使用することができます。使用するアプリケーションに応じて、簡単に切り替えることができます。

1 マクロキーマネージャーを起動します。

タスクバーのアイコンをクリックすると、「タブレットの設定」が表示されます。



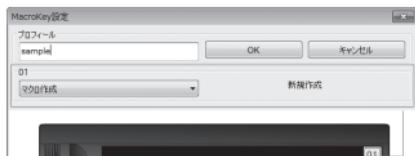
2 [新規設定] を押します。

[新規設定] を押します。
[プロファイル] が入力できる状態になるので、マクロキーリストに表示するリスト名を入力して、右側の [OK] を押します。



3 マクロキーを登録します。

マクロキーを登録します。



例：マクロキー「1」に、コピーのショートカットを登録する場合

※コピーのショートカット： [Ctrl] + [C] ボタンを同時に押す操作

マクロキーの「01」を選択します。

↓

ドロップダウンリストから、「マクロ作成」を選択すると、ショートカットキーの設定画面が表示されます。

↓

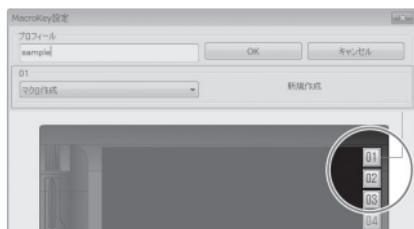
キーボードで、[Ctrl] + [C] ボタンを同時に押すと、キーが登録されます。

(画面右下のショートカットリストには、あらかじめいくつかのショートカットが登録されており、リストから選択するだけで登録することができます。)

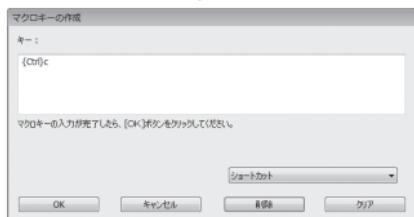
↓

「OK」を押すと、マクロ名の入力画面が表示されます。

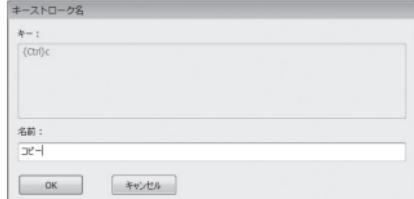
適当な名称（例ではコピー）を入力して、「OK」を押します。



↓



↓



■マクロキー「2」に、[電卓]を登録する場合

マクロキーの「02」を選択します。

↓

ドロップダウンリストから、「開く / 起動」を選択すると、アプリケーションを選択する画面が表示されます。

↓

参照ボタンを押します。

↓

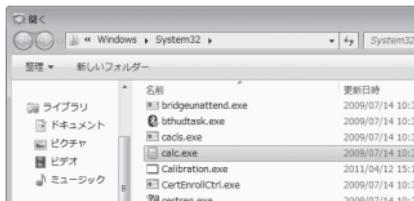
System32 フォルダー※の「calc.exe」を選択します。



↓



↓



マクロキーリストの新規作成（Mac OS の場合）

設定された複数のマクロキーを一つのファイルにまとめて使用することができます。使用するアプリケーションに応じて、簡単に切り替えることができます。

1 MacroKey Manager を起動します。

アプリケーションから「Pen Pad」をダブルクリックすると、「タブレットの設定」が表示されます。



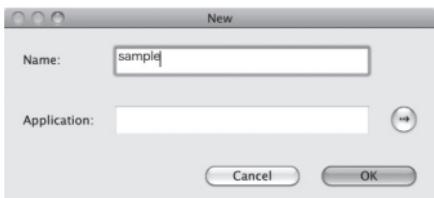
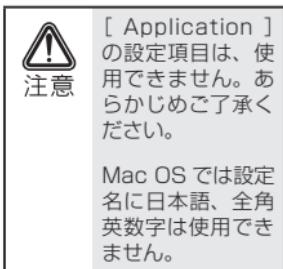
画面下部の [MacroKey] ボタンを押して、設定を行います。



2 [New] (新規設定) を押します。

[New] (新規設定) を押します。

[設定名] にマクロキーリストに表示するリスト名を入力して [OK] を押します。



3 マクロキーを登録します。

マクロキーを登録します。



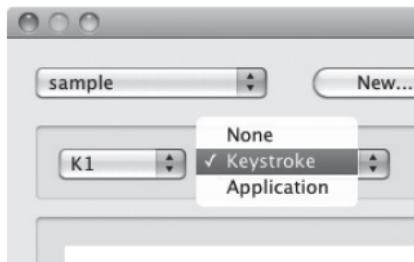
例：マクロキー「K1」に、コピーのショートカットを登録する場合

※コピーのショートカット：[Command] + [C] ボタンを同時に押す操作

マクロキーの「K1」を選択します。



右のドロップダウンリストから、「Keystroke」を選択すると、ショートカットキーの設定画面が表示されます。



キーボードで、[Command] + [C] ボタンを同時に押すと、キーが登録されます。

(画面右下のショートカットリストには、あらかじめいくつかのショートカットが登録されており、リストから選択するだけで登録することができます。)



「OK」を押すと、マクロ名の入力画面が表示されます。

適当な名称（例ではコピー）を入力して、「OK」を押します。

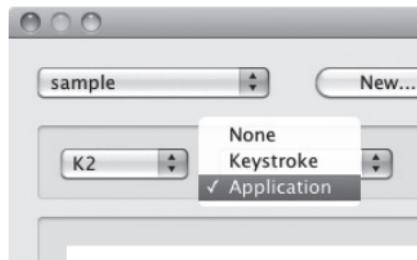


■マクロキー「2」に、[電卓]を登録する場合

マクロキーの「K2」を選択します。



右のドロップダウンリストから、「Application」を選択すると、アプリケーションを選択する画面が表示されます。



アプリケーションの「計算機」を選択※します。

※ OS のバージョンによりアプリケーションの保存場所が異なる場合がございます。



マクロキーリストを呼び出す

マクロキーリストを呼び出す場合は、「マクロキーリスト」から、呼び出すマクロキーリスト名を選択します。

※右図は Windows の場合



ソフトウェアのアンインストール

Windows の場合

コントロールパネルから「プログラムと機能」（またはプログラムのアンインストール、プログラムの追加と削除）を選択します。

「Princeton Tablet Driver」を選択して、「[アンインストールと変更]」（またはアンインストール）をクリックします。



注意

ご利用のOSのバージョンによっては、コントロールパネルの表示が異なります。

一部のタッチパッド搭載パソコンで使用する場合、一時的にタッチパッドの使用が無効になる場合があります。その場合は、アンインストール後にタッチパッドの設定を変更してください。

Mac OS の場合

付属のCD-ROMを挿入します。

↓

CD-ROMを表示して「PenPad」アイコンをダブルクリックします。OSの設定によっては、「認証」画面が表示されます。

OSに設定されているパスワードを入力してください。

↓

[Continue]を押します。

↓

ウインドウ上部のプルダウンメニューより「Uninstall」（初期設定：「Easy Install」）を選択して、ウインドウ右下の[Uninstall]を押します。

困った時は

よくあるご質問

■使用前の質問



タブレットとマウスの操作性の違いについて

タブレットは、より紙と鉛筆に近い感覚で使用できます。これはマウスは相対座標なのにに対し、タブレットは絶対座標で動作するという違いがあるためです。マウスに慣れている場合、使い始めは戸惑う場合があるかもしませんが、利用しているうちにタブレットの使いやすさを実感していただけるはずです。アプリケーションや使用スタイルに応じて動作モードを変更してください。

→「マッピング」(P.24)



タブレット本体の上に物をおいても大丈夫ですか？

タブレットは精密な機器です。重量物やとがったものなどは載せないでください。また、使用中は強い衝撃を与えないでください。

しばらく使用しないときはUSBポートから取り外して保管してください。湿気や埃の多い場所および高温になる場所での保管は避けてください。



ドライバーがインストールできない

Windowsの場合、管理者権限でログインしている必要があります。公共のスペースに設置されているパソコンなどの場合、使用できる権限が制限されている場合があります。

■操作に関する質問



インストール中にタッチパッドが使用できなくなる場合がある

一部のタッチパッド搭載パソコンで使用する場合、一時的にタッチパッドの使用が無効になる場合があります。その場合はインストールを完了後、タッチパッドの設定をUSBマウス接続時にも使用できるよう変更してください。



タブレットが使えない／カーソルが動かない

パソコンに正しく本体が接続されているかご確認ください。
接続されるとランプが点灯します。

→「タブレットの準備」(P.10)

タブレットをPC本体のUSBポートに挿して確認してください。
USBハブ経由の場合は動作しないことがあります。

Macの場合も、キーボード脇のUSBポートではなく、PC本体のUSBポートで動作確認してください。

ドライバーを一度アンインストールしてから再度インストールしてみてください。

他のタブレットのドライバーがインストールされている場合は、アンインストールしてからドライバーをインストールしてください。

→「ソフトウェアのアンインストール」(P.41)

ペンをタブレット本体から離しすぎると正しく動作しません。

→「カーソルの移動と操作」(P.18)



サイドボタンが正しく動作しない

正しくタブレットの設定が行われているか確認してください。
→「タブレットの設定」(P.22)

ペンを本体から離しすぎると正しく動作しません。

→「カーソルの移動と操作」(P.18)



■ ペンの動作が遅い

パソコンの環境によっては、動作が若干遅くなる場合があります。必要のないソフトウェアを停止することにより改善する場合があります。お試しください。

■ その他の質問



消しゴム機能はありますか？

本製品には消しゴム機能は搭載されておりません。
アプリケーションで描画した画像などを削除する場合は、アプリケーション側で削除の設定にしてから操作を行ってください。



ペンを失くしてしまいました

付属品の一部は、弊社オンラインショップにて販売予定となっております。

詳しくはホームページ (<http://www.princeton.co.jp/index.html>) をご確認ください。

その他によくあるご質問

製品について良くあるご質問を紹介しています。

<http://faq.princeton.co.jp/>

最新の製品情報や対応情報を紹介しています。

<http://www.princeton.co.jp/>

テクニカルサポート

<http://www.princeton.co.jp/contacts/index.html>

電話：03-6670-6848

※つながらない場合は、e-mail でのお問い合わせもご利用ください

受付：月曜日～金曜日の 9：00～12：00、13：00～17：00

(祝祭日および弊社指定休業日を除く)

製品仕様

読み取範囲	10 インチ × 6.25 インチ (254mm × 158.75mm)
読み取分解能	0.00635mm
読み取精度	+ / - 0.5mm
読み取り速度	200rps
筆圧レベル	2048 レベル
対応機種※	USB ポートおよび CD-ROM を読み込み可能なドライブを搭載した Windows パソコンまたは Mac
対応 OS	Windows 7 SP1(32bit/64bit) Windows Vista SP2 (32bit/64bit) Windows XP SP3 (32bit) Mac OS X 10.4~10.7
電源	USB ポートから給電 ※
外形寸法	W339 × D205 × H8.5 (mm)
質量	タブレット本体：約 510g ペン：約 16g

※ パソコンに標準搭載されている USB ポートに接続してご利用ください。
USB ハブやパソコン切り替え器などを使用しての動作はサポートしておりません。
すべてのパソコン環境での動作を保証するものではありません。

お手入れ

本製品のお手入れは、接続されているケーブル類を全て取り外し、湿気や水気の無い場所で行ってください。

- ・ 本製品の汚れのふき取りは、乾いたやわらかい布で行ってください。
- ・ ひどい汚れなどをふき取る場合は、中性洗剤を水で薄めやわらかい布に付けて、固く絞ったあとふき取ってください。絶対にシンナー、ベンジンなどは使用しないでください。

ユーザー登録について

弊社ホームページにて、ユーザー登録ができます。

弊社ホームページ「ユーザー登録」

<http://www.princeton.co.jp/support/registration/index.html>

※ユーザー登録されたお客様には、弊社から新製品等の情報をお届けします。

※ユーザー登録後に、本製品を譲渡した場合には、ユーザー登録の変更はできませんので、ご了承ください。

サポートについて

●保証印欄に必要事項をご記入ください

保証印欄は本製品パッケージ裏面にございます。販売店による「販売店名」「お買い上げ日」の記入がされていることを確認してください。販売店より保証書シールが発行されている場合は、そのシールを保証印欄にお貼りください。

その他、必要事項をご記入の上、本書と一緒に大切に保管してください。

パッケージは、製品の輸送時に使用しますので、大切に保管してください。

●保証期間

お買い上げ日から 1年

●修理を依頼される場合

本書の記載を再度ご確認ください。それでも改善されない場合は、販売店または弊社「テクニカルサポートセンター」までご連絡ください。

保証期間内の修理につきましては、「保証規定」に従い修理・交換を行います。製品の修理には保証書が必要です。

保証期間外の修理につきましては、有料にて修理させていただきます。販売店または弊社「テクニカルサポートセンター」までご相談ください。

●その他サポートに関するお問い合わせ

弊社「テクニカルサポートセンター」までご連絡ください。

<http://www.princeton.co.jp/contacts/index.html>

電話：03-6670-6848

※つながらない場合は上記 URL から e-mail（専用メールフォーム）でのお問い合わせもご利用ください。

受付：月曜日～金曜日の 9：00～12：00、13：00～17：00

（祝祭日および弊社指定休業日を除く）

製品保証について

- ・万一、製品のご購入から1年以内に製品が故障した場合は、弊社による故障判断完了後、無償にて修理/製品交換対応させていただきます。修理にて交換された本体および部品に関しての所有権は弊社に帰属するものと致します。
- ・保証の対象となる部分は製品部分のみで、添付品や消耗品は保証対象より除外とさせていただきます。
- ・本製品の故障また使用によって生じた損害は、直接的・間接的問わず、弊社は一切の責任を負いかねますので、予めご了承ください。
- ・当社は商品どうしの互換性問題やある特定用途での動作不良や欠陥などの不正確な問題に関する正確性や完全性については、黙示的に明示的にもいかない保証も行なっておりません。また販売した商品に関連して発生した障害および損失についても、当社は一切の責任を負わないものといたします。
- ・一度ご購入いただいた商品は、商品自体が不良ではない限り、返品または交換はできません。対応機種間違いによる返品はできませんので予めご了承下さい。

This warranty is valid only in Japan

免責事項

■保証期間内であっても、次の場合は保証対象外となります。

- ・保証書のご提示がない場合、または記入漏れ、改ざん等が認められた場合。
- ・設備、施設の不備等、使用方法および、法事場汚損に起因するお取り扱いによって生じた故障・損傷。
- ・輸送、落下、衝撃など、お取り扱いが過度なために生じた機器に影響のない外観上の損傷。
- ・お客様の責に帰すべき事由により生じた機器に影響のない外観上の損傷。
- ・火災、地震、水害、強盗、落雷、その他の天災異変、異常電圧などにより生じた故障・損傷。
- ・接続しているほかの機器、その他の外部原因に起因して生じた故障・損傷。
- ・お客様が独自にインストールされたソフトウェアに起因して生じた故障・損傷。
- ・お客様の故意または重大過失により生じた故障・損傷。
- ・取扱説明書記載の動作条件などを機器設置環境を満足していない場合。
- ・弊社もしくは弊社指定の保守会社以外で本製品の部品交換、修理、調整、改造を施した場合。
- ・譲渡などにより製品を入手した場合。
- ・紛失したり盗難された場合。

■お買い上げ製品の故障もしくは動作不具合により、その製品を使用したことにより生じた直接、間接の損害、HDD等記憶媒体のデータに関する損害、逸失利益、ダウントайム（機能停止期間）、顧客からの信用、設備および財産への損害、交換、お客様および関係する第三者の製品を含むシステムのデータ、プログラム、またはそれらを修復する際に生じる費用（人件費、交通費、復旧費）等、一切の保証は致しかねます。またそれは限定保証の明記がされていない場合であっても（契約、不法行為等法理論の如何を問わず）責任を負いかねます。

■製品を運用した結果の他への影響につきましては一切の責任を負いかねますので予めご了承下さい。

■購入された当社製品の故障、または当社が提供した保証サービスによりお客様が被った損害（経済的、時間的、業務的、精神的等）のうち、直接・間接的に発生する可能性のあるかかる逸失利益、損害につきましては、当社に故意または重大なる過失がある場合を除き、弊社では一切責任を負いかねますのでご了承ください。また、弊社が責任を負う場合でも、重大な人身損害の場合を除き、お客様が購入された弊社製品などの価格を超えて責任を負うものではありません。

製品修理について

・保証期間内の修理は、弊社テクニカルサポートまでご連絡いただいた後、故障品を弊社まで送付していただきます。故障品送付の際、弊社までの送料はお客様のご負担となりますことを予めご了承ください。修理完了品または代替品をご指定の場所にご送付させて頂きます。

・動作確認作業中及び修理中の代替品、商品貸し出し等はいかなる場合においても一切行っておりません。

・お客様に商品が到着した日から1週間以内に、お客様より当社に対して初期不良の申請があった場合で、なおかつ弊社側の認定がなされた場合にのみ初期不良品として、正常品もしくは新品との交換をさせていただきます。その際はご購入時の梱包、箱、保証書などの付属品等が全て揃っていることが条件となります。

・修理品に関しては「製品保証書」を必ず同梱し、下記「お問い合わせについて」に記入された住所までご送付ください。

・製造中止等の理由により交換商品が入手不可能な場合には同等品との交換となります。

・お客様の設定、接続等のミスであった場合、また製品の不良とは認められない場合は、技術料およびチェック料を頂く場合がございますので予めご了承下さい。

・お客様の御都合により、有料修理の撤回・キャンセルを行われた場合は技術作業料及び運送料を請求させて頂く場合がございますので予めご了承下さい。

・サポートスタッフの指示なく、お客様の判断により製品をご送付頂いた場合で、症状の再現性が見られない場合、及び品仕様の範囲内と判断された場合、技術手数料を請求させて頂く場合がございますので予めご了承下さい。

修理／お問い合わせについて

■テクニカルサポート・商品および保証に関するお問い合わせ先

テクニカルサポート

〒101-0032 東京都千代田区岩本町3-9-5 KAIビル 3F プリンストンテクノロジー株式会社 テクニカルサポート課

TEL : 03-6670-6848 (受付：月曜日から金曜日の 9:00～12:00, 13:00～17:00 祝祭日および弊社指定休業日を除く)

Webからのお問い合わせ : <http://www.princeton.co.jp/contacts/index.html>



MEMO

本機器の仕様および外観は、予告なく変更することがあります。

本書の内容は予告なく変更されることがあります。

本書の著作権はプリンストンテクノロジー株式会社にあります。

本書の一部または全部を無断で使用、複製、転載することをお断りします。

本書に記載されている会社名、製品名は各社の商標、および登録商標です。

本書では ®™ は明記しておりません。

本機器の内容またはその仕様により発生した損害については、いかなる責任も負いかねます。あらかじめご了承ください。

最新情報の入手方法

プリンストンテクノロジーでは、インターネットのホームページにて最新の製品情報や対応情報を紹介しております。

URL <http://www.princeton.co.jp/>

プリンストンテクノロジー株式会社

Copyright © 2012 Princeton Technology, Ltd.

2012年 4月 第1版

プリнстンテクノロジー株式会社